

常任委員会 審査から

六常任委員会の審査の過程で特に議論となった点について、委員長報告の要旨を掲載します。

総務委員会

情報水道ネットワークを全市域に拡大する上で重要な役割を果たしている岡山ネットワーク株式会社へ追加出資を行うための情報化推進事業費等の予算などを審査し、可決、同意した。

保健福祉委員会

旭川荘が総合的福祉施設を整備するための新産業ゾーン事業用地の買入れについて委員から敷地内の下水道整備など、旭川荘への特例的な措置は今後も続くのか、貸付契約書案には、三十年の土地貸付期間終了後、十年ごとの延長が規定されており、事実上永久的な無償貸与ではないのかとの質問があり、市執行部から既存の補助要件に該当しない特例的措置は行わない、借地借家法に基づく市の財産取扱規則の上限である三十年を設定したが、最初の三十年とその後の十年ごとの区切りで

は一定の整理をしたいとの答弁があった。その他、委員からせめて固定資産税相当分の負担を求めよう検討すべきだ、との意見が出された。

また、岡山市営墓地条例の一部を改正する条例の制定について委員から、使用料を一平方メートル当たり十五万円とする根拠は、との質問があり、市執行部から、当該区域の全体工事費を貸付面積で割ると約十五万八千円になるが、市民が利用しやすいよう十五万円に設定した、との答弁があった。これに対してさらに、応募者のない区画をなくすために、日当たり等の条件によつて使用料に幅を持たせるべきでは、工事費と使用料の差額約八千円をなぜ本市が負担するのかとの質問があり、市民理解の得られる適正な使用料設定には時間がかかり、今後検討したい、無縁墳墓地の整理による再利用であることを考慮し、使用料に算入しなかつたこととの答弁があった。

環境消防水道委員会

民間事業者がPFI方式で施設整備と運営を行う当新田環境センター余熱利用施設整備・運営PFI事業について委員から、事業者が経営破たんし陥った場合の建物の帰属先はどうなるの



当新田環境センター余熱利用施設(完成予想図)

か、との質問があり、市執行部から、施設を本市に帰属させるため、建物等への制限物権を除外した後に適正価格で買い取る内容の契約を検討している、との答弁があった。さらに委員から、管理運営に当たっては市民の声を十分反映してほしい、との要望があった。

経済委員会

野菜の生産と価格の安定を図るため、岡山県野菜生産安定基金協会へ負担金を支出する農産物流通対策事業費について委員から、高齢化や後継者不足等により畑作をやめる農業者が多く、耕作地が荒れているが、畑を守

るための本市の方策は、との質問があり、市執行部から、高齢者の作業に適した野菜の検討、生産組織体制の組み直し、農地の流動化等を組み合わせながら、農地の利活用の方向性について研究したい、との答弁があった。さらに委員から、県やJAとも連携を図り、農地保全の方策を検討してほしい、との要望があった。

また、台所川の環境整備など水辺の自然環境の再生を図る水郷環境整備事業費について委員から、水質浄化に効果のある水生植物の検討、安全管理、地元対策等に関してさまざまな意見要望が出された。

建設委員会

新エネルギー・産業技術総合開発機構の補助を受け、本市の地域特性を生かした新エネルギーの利用に向けた調査研究、市有施設への導入を検討するための地域新エネルギービジョン策定事業費等の予算などを審査し、可決、同意した。

文教委員会

出石小学校及び出石幼稚園内にあることばの教室を石井小学校内へ移転するための障害児教育推進費等の予算などを審査し、可決した。

5日	9月定例市議会開会 総務委員会	5日	保健福祉委員会、市議会広報調査特別委員会、環境消防水道委員会
6日	本会議	9日	保健福祉委員会、環境消防水道委員会
11日	本会議(個人質問)	10日	総務・建設・文教委員会行政視察(12日)
14日	本会議(個人質問)	11日	保健福祉・経済委員会行政視察(13日)
17日	本会議(個人質問)	18日	総務・保健福祉・環境消防水道・経済・建設・文教委員会
20日	議会運営委員会 総務委員会	21日	本会議
25日	9月定例市議会閉会 市議会広報調査特別委員会行政視察(27日)	2日	情報化推進調査特別委員会、社会システム調査特別委員会